

中央学院大学

学友会

会報 vol. 49

2023 October

育成1位指名
東京ヤクルト
スワローズ

2022.
10.21



Contents

- 01 東京ヤクルトスワローズ 橋本星哉選手
- 02 学友会会長×学長 対談
「中央学院大学の未来へ向かい二人三脚で走り続ける」
退任される先生のご挨拶
- 03 学校法人中央学院大学
創立125周年記念事業へのご寄付のお願い
- 04 役員紹介
「役員としての意気込みをお聞きしました!」
令和4年度学友会活動について
- 05 我がふるさと あびこ
- 06 2024年 箱根駅伝応援バスツアーについて
卒業生の活躍
- 07 寄付のお願い
CGU川柳
- 08 プレゼント企画第4弾!!
学友会総会・懇親会へのご案内



©ヤクルト球団



©ヤクルト球団



中央学院大学の取り組み 少数精鋭だからこそできた差別化

大村:須山会長、本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

須山:こちらこそ、よろしくお願ひいたします。さて、昨今では大学への進学希望者が減り、この先首都圏の大学でも定員割れが進むと言われていますが、そんな中、本学はどう対応しているのでしょうか。

大村:志願者が減っていることは事実ですし、さらに少子化が進んでいきますので、なお厳しい状況となることも確かですね。近年では年内で進学先を決めたいという傾向が特に強くなっています。そこで年内の入試に力を入れ、そこで学生を確保するようしています。

須山:学友会の方でも、進路指導の先生方や高校に対する地方へのアプローチなどでお手伝いをしております。その場では本

学についての情報を伝えるのですが、今どのような取り組みがなされているのかについては、卒業生の皆さんも興味を持っているところがあるようです。

大村:本学の取り組みの特徴は、学生の学びをサポートする体制を整えていることです。まず、カリキュラムですが、学生が志望する職業や、学びたいと思う内容に即した履修モデルを学部ごとに必ず設けています。また、通常の授業ではなかなか対応できないような分野や内容の勉強を補うための課外授業を行っています。加えて、学生が自分たちで集まり、勉強できる組織として、学生研究室を設置し、互いに切磋琢磨して学力を伸ばしていく場を作っています。



須山:大学ですから、学びは大事ですね。うちの大学ではこうすることを中心に頑張っております、ということを学友会からも伝

退職される
先生の
ご挨拶



现代教養学部学長/教授
佐藤 寛

定年を迎えて：中央学院大学へ感謝

大学時代の私の恩師が定年に当たり「私の研究は学問と言う扉の前に立ったに過ぎない」との言葉を残して教壇を去った。今、その立場になって見ると師の言葉を借りれば、私は「学問と言う扉の前に立ったのか、扉をノックしたのか、それとも扉を開けたのか」この答えは、私の教え子たちや論文・書籍を読んでいただいた方々に委ねるしかない。私の研究はほんの小さな“水”の疑問からスタートし、人生を掛けて組んできたが未だ、未完成である。授業では卒業論文指導で多くの学生を指導する中で、学生と共に現地調査やインタビュー等を数多く行った。ラムサール条約の研究テーマでは瓢湖や涸沼へ共に調査し、留学生では中国の四川省の「都江堰」に一週間滞在したこともある。また、ある学生はシャッター通りの研究として長野市の権堂商店街の研究のため商店街の理事長のインタビューに同行したこともあり、卒業論文を指導しているつもりがつい自分の研究のように思えた事もしばしばあった。中央学院大学は、私にとって学びの場であり、研究の場であり、教育の場であり、かけがえのない場所である。中央学院大学は人生そのもので、大きく育てていただいた場所でもある。今は感謝の気持ちでいっぱいである。長い間、多くの教職員の方々には大変お世話になり、この場を借りて心から感謝を申し上げる。

えたいと改めて思います。

大村:また、カリキュラムにおいては、学問の基礎を固め、一番の核となる要素が確実に身に付くような編成を立てています。本学の規模であるからこそ可能で、強みの一つです。

須山:こういう少数精銳の大学で勉強できることは他大学にない魅力の一部ですね。現状、他校と比べましても中央学院大学に勝る細かな行き届いたケアのできている学校は実際少ないので現状だと思います。

大村:さらに大学と学友会がここまでいい関係を築けているところはないかと思いますので、今の関係を保ち続けたいと思います。

須山:そうですね。毎月、新合意書の締結に向けた大学と学友会での三者会議を行っておりますが、私どもと大学の関係だけではなく、第三者から見ても納得のいく方向を目指して取り組んでいきたいですね。大変残念な話ですが、約11年前に学友会の執行部に不祥事がありました。そのため、前会長も私も学友会運営の透明性を高めることに尽力しておりますし、後輩の皆さまが自信を持って活躍できる環境を整備したいと考えております。



帰属意識を高めるために

大村:近年、卒業生の大学に対する帰属意識が薄れている印象もありますが、それには大学が頑張っている姿を見せることが必要だと思います。

須山:まったく同感です。

大村:箱根駅伝やプロスポーツで活躍する姿、さまざまな職業で頑張っている方々、そういう場面が目に留まることで、再び母校に目を向けてほしいですね。

須山:加えて、学生の時に自分の指標になる先生に出会ってもらうことも大切でしょうか。そんな恩師に恵まれると人生の中で選択肢に悩む時に、迷わず勇気ある決断が下せるようにな

るはずです。個々に進む道によって得るものや、経験することも違いますけれども、基本となる教えをいただくのは自分の財産になりますしね。

大村:横のつながりも大事にしたいですね。同じクラブの卒業生で同窓会を行うことはよくあります。そういうところを軸にして大学へ目を向けるきっかけにしてほしいとも思います。

須山:学友会でも長年いろいろな方のお世話をさせていただいていますが、クラブ活動での繋がりは卒業してもうまく機能しているように思います。できるだけ在学中に全ての学生が、何らかの帰属意識を持てる基盤を持つことが必要でしょう。人生に困った時には友人と情報交換したり、相談したりできるのも大切な人生経験であると考えています。

学友会の皆さんへ贈る言葉

大村:中央学院大学が今在るのは、今までにこの大学を卒業された皆さんのおかげです。大学としては、ますます厳しい状況の中を生き残ろうと、懸命に努力しております。教育の質を上げること、外に対して大学の努力が見えるよう努めていますので、引き続きその点に注目してご協力とご支援をいただければありがとうございます。

須山:学友会としても同じ思いです。卒業生の皆さんには「自分の学校をよくしたい!」という思いの下、引き続き応援していただきたいですね。またOB・OGとしては本学が発展し、卒業生がそこに誇りを持って卒業生だと言える、そういう大学にしていただきたいとも思っております。この先、日本をけん引する人材を育成するのは大学の使命ですし、また有意義な人生を楽しめる、そんな人材が本学から生まれましたら大変喜ばしいです。大村先生、ぜひともよろしくお願ひいたします。



学校法人中央学院
学校創立125周年
記念事業への

ご寄付のお願い

2025年10月に迎える学校創立125周年に向け、昨年度より皆さん方に周年記念事業に対しましてご寄付のお願いをさせていただいております。

おかげさまで、皆さんからの温かいご支援を賜りまして、目標額300,000,000円に対しこの一年間で35,712,798円(2023年7月31日現在)となりました。ご協力いただきました皆さんに厚く御礼申し上げます。

今年度も学友会様のご協力により、「学校創立125周年記念事業寄付」と、新しい取り組みとして始まりましたクラウドファンディング型寄付金の募集案内を学友会会報に同封させていただきました。

一人でも多くの皆さんにご支援いただければ幸いでございます。

引き続き学校法人中央学院の歴史的発展のために、中央学院大学卒業生の皆さんからのお力添えを賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。

本件に関する
問い合わせ先

学校法人中央学院 法人事務室

Tel:04-7183-6565 / Mail:kifu_hojin@cgu.ac.jp

役員紹介

役員としての意気込みをお聞きしました！

- ① 中央学院学友会として大学発展のために貢献できることで重要なことは何ですか
- ② 役員としての今後の抱負をお聞かせください

※「相談役」は卒業生ではありませんので、学友会に期待することをお聞かせください。



副会長
廣幡 隆
1970年/商学部卒業

- ① 卒業生が在校生のためにキャリアサポートができるようになること。
- ② 会員大会の開催を早く実施し、支部ネットワークを確立したい。



副会長
山田 壽
1973年/商学部卒業

- ① 会員同士の横の繋がりをより強化すること。
- ② 会員の意見がより反映される組織作り。



理事
宮入 昇
1972年/商学部卒業

- ① OBとして常に大学に関心を持ち続けること。
- ② 学友会の発展に協力を維持していくこと。



理事
石山 健一
1977年/商学部卒業

- ① 大学の発展には大学の知名度(良い意味での)を上げるために活動が近道と考えます。
- ② 学友会を皆様から長く、愛される会にしてきたいと思います。



理事
坂本 貴則
1993年/商学部卒業

- ① 原点回帰。学友会ガバナンスの強化と大学との信頼関係構築。
- ② 議論は真剣に交流親睦は楽しく！



理事
加藤 由美子
2009年/法学部卒業

- ① 地元企業からのビジネスモデルの講演など。
- ② 学友会組織発展と広報活動に尽力致します。



理事
城 秀樹
1973年/商学部卒業

- ① 学友会と大学とが常に良好な連携を図り、その関係を維持強化すること。
- ② 学友会及び後援会の交流親睦活動への参加者の増員。



理事
佐藤 久富
1975年/商学部卒業

- ① 学友会と大学が連携強化を図り大学の目標を遂行する。
- ② 誰もが学べる自由な雰囲気で成長可能な組織とすべき努力をする。



理事
石崎 洋
1992年/商学部卒業

- ① グローバルで活躍できる人材の育成支援。卒業生相互の親睦支援。
- ② 自らも学友会の活動を楽しめるような組織作りをしていきたいです。



理事
山崎 正弘
1993年/商学部卒業

- ① 大学と学友会、後援会が志しをひとつにし、在校生をサポートしていく。
- ② 学友会組織の発展および大学側との健全な関係を構築、維持していく。



理事
竹中 努
1991年/商学部卒業

- ① 企業と卒業生とのパイプラインとしての役割に積極的に関わりたいです。
- ② 各地域に支部を作り交流をし、発展させたい。



監事
徳田 益和
1978年/商学部卒業

- ① 学友会の全国的組織の整備により、各会員の母校愛を育成する。
- ② 監事として会計監査を適正に行うこと。



監事
高山 房之
1978年/商学部卒業

- ① 学生達のサポートできる学友会を目指したい。(学生&OBの為の学友会でありたい。)
- ② 学友会に現役学生達の意見を反映できるようにしたい。



監事
井上 克顕
1999年/法学部卒業

- ① 大学と学友会とのさらなる連携を図り、学生生活をサポートする。
- ② 学友会の発展に尽力すること。特に各支部の強化。



相談役
下村 芳夫
元金沢国税局長・税理士

- 学友会相談役としてご縁を得たことを光榮に思います。どの組織にも今後益々ガバナンスの強化が求められます。ご一緒に考えて行きたいと思います。



相談役
茶谷 滋
元厚生省勤務・
経営コンサルタント

- 学友会は任意団体で、あまり法規制はありませんが、多くの会員を抱え透明性の高い運営が求められていることは多くの団体と同じです。少しでもお役に立てればと思います。

令和4年度 学友会活動 について

学友会の活動として令和4年度は、まだコロナ禍の状況もあり、理事会や新合意書等の打合せはWebによるミーティングで協議することとなりました。主な活動として、臨時理事会も含めて理事会を14回、新合意書に関する大学側との三者協議を7回、その他委員会を4回ほど実施しました。

また、大学への寄付として、法人創立125周年記念に1,000万円、あびこ祭に100万円、駅伝部に100万円をお贈りしました。



我がふるさと

あびこ

- A 所在地
- B 連絡先
- C おすすめポイント

皆さんのが青春を過ごした「あびこ」もいろいろな新しいスポットが誕生しています。是非、あびこにお立ち寄りの際は、昔の思い出を懐かしとともに新しいスポットも訪れてみてください。

1 弥生軒6号店

- A 我孫子市本町2-1
- B 04-7182-1239
- C 唐揚げそば



2 水辺のサフラン我孫子店

- A 我孫子市我孫子新田9-5
- B 04-7157-2993
- C ホットドック



3 煮干しだし 醤油ラーメン 桂

- A 我孫子市若松170-6
- B 04-7161-2461
- C ラーメン



4 焙煎職人 鈴木正美の店

- A 我孫子市若松139-4-1F
- B 0120-456-501
- C No.1ホテルセレクト



5 Sugar Cafe&Sweets

- A 我孫子市白山1-6-5
- B 04-7199-9566
- C アップルパイ



6 手賀沼 サイクリングロード



7 道の駅 しょうなん

- A 柏市箕輪新田59-2
- B 04-7190-1132(直売所)
- C 知産知消マルシェ



8 手賀沼フィッシング センター

- A 我孫子市柏市曙橋字若鮎1
- B 04-7185-2424
- C ニジマス釣り





2024年

箱根駅伝応援 バスツアーについて

2024年の箱根駅伝は100回記念大会ということで、関東圏から全国に出場する大学の参加が可能となりました。出場校も例年より3校増えて、23校が参加できることになりました。

我が中央学院大学は、昨年は惜しくも予選会を突破することができず、悔しい思いをしましたが、今年こそ、10月14日(土)に行われる箱根駅伝出場をかけた予選会で入賞し、箱根駅伝に出席して、皆様の熱い声援を沿道から送りたいと思います。箱根駅伝への出場が決定しましたら、学友会ホームページに募集要項の詳細を掲載し、申込を開始する予定です。皆様、期待してお待ちください。



募集要項の概要

※募集要項は概要のため、出場決定後、多少変更となることがありますのでご了承願います。

日 時

2024年1月2日(火)日帰り、先着200名募集

乗車場所

中央学院大学正門前、我孫子駅前郵便局前、野田市文化会館前、守谷駅西口前、東京駅丸ビル前の5か所からお選びいただけます。

予定工程

各集合場所出発→東京駅付近到着→沿道にてスタート応援→バスで箱根へ→沿道にてゴール応援→各解散場所へ

費 用

大人(中学生以上): 3,000円

小学生: 1,000円

未就学児: 無料



※費用にはバス、昼食代、保険代が含まれます。

※集合場所までの交通費と解散後の交通費は各自ご負担願います。

卒業生の活躍



平成29年に卒業後、我孫子市役所に入庁しました。企画政策課に所属し、大学や企業、近隣市との連携などの業務を担当しています。在学中は硬式野球部に所属し、主務としてチームをマネジメントしていました。

我孫子市役所を目指したきっかけは、親族に公務員が多かったこともあり、漠然と公務員を目指していた中で、全日本大学野球選手権で準優勝し、我孫子市長の元へ表敬訪問に伺った際に、市長から我孫子市の魅力や市職員としてのやりがいなどを直接伺ったことで、我孫子市役所の職員になりたいと強く思つたことでした。

現在は、市と中央学院大学との連携業務にも携わっており、在学中に我孫子市の魅力に接する機会が少なかったことから、関係部署と協力し、大学構内に「我孫子市情報発信コーナー」を設立させていただきました。

このコーナーから我孫子の魅力を知つてもらうとともに、我孫子市役所の職員になりたいと思う学生が増えることを期待しています。



第65回全日本大学野球選手権
準優勝 我孫子市長表敬訪問
(左から1番目)

葛生 貴紀さん
2017年/商学部卒業



中央学院大学硬式野球部の橋本星哉選手(商学部卒)は2022年度のプロ野球選手選択会議(ドラフト会議)にて、東京ヤクルトスワローズから育成1位で指名を受けて入団しました。

学友会宛にも「打てる捕手」という決意を込めた色紙をいただきました。

現在までの成績は、ファームで52試合(3月21日から7月2日まで)に出場し、163打数45安打(打率2割7分6厘)、ホームラン2本の成績を残し活躍しています。中央学院大学から度会博文選手、秋吉亮選手に次ぐ3人目のプロ野球選手となります。

橋本選手は、入団前に「まずは支配下にあがり、早く一軍で活躍できるようになります」と抱負を語っていましたが、近い将来に一軍で活躍する姿が見れるのを心待ちにしています。

是非、卒業生の皆さんも一緒に橋本星哉選手を応援してください。どうぞよろしくお願い致します。

橋本 星哉 選手
2023年/商学部卒業



東京ヤクルトスワローズ
2022年 育成1位指名
身長:178cm / 体重:85Kg
投打:右投げ / 左打ち
ポジション:キャッチャー

寄付のお願い

学友会では、学友会規約第一条、第一項の「会員相互の親睦を図ることと、母校の発展に寄与すること」を目的として活動しています。コロナ禍に見舞われた2020年から2023年の間は、対面での総会開催もできず、書面決議で実施するという対応を取らざるを得ませんでした。しかし、コロナも第5類に変更となり、コロナ禍前の状況に戻りつつあります。今後は少しずつ親睦会や各支部の活動再開、また連携強化を図るとともに、いろいろな支援ができるように活動していきたいと考えております。

つきましては、毎年のお願いとなります。学友会活動にご賛同いただき、一人でも多くの方のご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

※寄付金は、学友会の「寄付金取扱規程」に則り、有効に活用させていただきます。

※なお、ご寄付をいただいた方のお名前と金額の公表について同意を得られた方につきましては、学友会会報やホームページ等で公表させていただく場合があります。

中央学院大学学友会 寄付者 芳名

学友会の一般寄付として、会員の皆様より2023年度は、56件、491,000円のご寄付を賜りました。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

ここに感謝の意を込め、ご芳名を掲載いたします。

※匿名希望や未記入の方は、除かせていただいております。

相原 雅也 様
青木 貞久 様
安藤 良一 様
石井 健司 様
稻垣 寛延 様
井上 昇吾 様

井山 等 様
瓜生 賢二 様
江野下 正人 様
海老根 博 様
大熊 正利 様
小川 操 様

奥田 嘉孝 様
小倉 義夫 様
河村 龍成 様
北野 勝也 様
倉本 文寛 様
黒澤 正輝 様

酒井 敏明 様
櫻井 恵一 様
佐藤 浩司 様
佐野 祐一 様
蔀 直行 様
鈴木 義幸 様

達曾部 智幸 様
田村 博之 様
塚原 新太郎 様
永島 宏一 様
中村 謙治郎 様
永森 英男 様

橋本 万友美 様
福田 豊 様
前原 秀光 様
松本 克博 様
宮入 昇 様
宮本 貴文 様

山崎 一好 様
山田 壽一 様
渡辺 守 様
(50音順)

寄付金振込先

ゆうちょ銀行

口座番号 00160-8-551187

口座名義 中央学院大学学友会

※お申し込みの際は、同封の払取扱票をご利用ください。

2022年1月ゆうちょ銀行による「一部商品・サービスの料金新設・改訂」に伴い、現金でのお支払いの場合は、1件ごとに料金110円が加算されます。

※払取扱票の通信欄にお名前、ご住所、卒業年度等のご記入をお願いいたします。

また、お名前、寄付金額につきましては、必ず掲載の可否にチェックをお願いいたします。

税法上の取り扱いについて

学友会寄付等取扱規定第11条に基づき、学友会への寄付行為は税法上寄付金控除の対象となりません。その点をご了承の上で寄付をお願いいたします。

学友会オリジナルバッヂ

累計1万円以上のご寄付にご協力いただいた会員様に学友会オリジナルバッヂを配布させていただいております。



第1回CGU川柳
結果発表!!

最優秀賞

学び舎で
昔は仲間
今は夫婦



第2回目CGU川柳 大募集!!



今年のテーマは「あなたの青春」で一句です。勉強、恋愛、趣味、スポーツ、アルバイトなどで大学時代に頑張ったことや恥ずかしかったことなども含めて「青春だなあ」と感じたことで一句読んでください。

例) 徹マンと バイトばかりで 留年し (58歳ダメおやじ)
手当たりに 告白しても 桜散る (40歳・撃沈君)

※応募は中央学院大学の卒業生のみとなります。

応募期間 2023年10月11日(水)～2024年3月31日(日)

応募方法 中央学院大学学友会のホームページの「CGU川柳に応募する」から応募ください。(官製はがきによる応募も可) <https://cgug.jp/>

審査基準 クスッと笑える作品／自虐ネタなどユニークな作品／表現方法(ことば選び)が素晴らしい作品

当選発表 最優秀賞(1名)／優秀賞(2名)／特別賞(10名)
2024年6月中旬～下旬にホームページに公開します。(来年会報に掲載します)

入選された方にはプレゼントをご用意しております。

昨年のCGU川柳(1回目)にご応募いただきありがとうございました。テーマ「学生生活を振り返って」に対し、ご応募いただいた中から厳選なる審査を行い、最優秀賞1点、優秀賞2点を発表いたします。

ペネーム：ことり様

わずか17文字の言葉のフレーズから学生時代の友情や人生の流れの変化を描き出していく、短いながらも深い意味を感じます。

ネーム：江口 健次郎様

毎日通った学食で仲良くなつたオバちゃんの笑顔が目に浮かぶようです。

ネーム：大熊 正利様

誰もが年を取ると感じる感想ですね。若い頃の20分が、今歩くと1時間ぐらいに感じるのではないかでしょうか。

優秀賞

優秀賞

あの頃は
くたびれず
20分歩くも

プレゼント企画

第4弾!!

抽選で
30
名様に

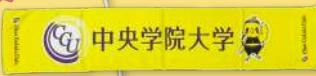
母校PR・応援しよう!!

中央学院大学学友会は、会報読者の方にご愛読を感謝して、
抽選で30名様に素敵なプレゼントを用意いたしました！ 皆さま、ふるってご応募ください！

小旗

オリジナルタオル

A
10名様



クリアファイル/2種

バタバタメモ

ボールペン

4種の中から
いずれか1本

B
10名様



トートバッグ

ミニタオル

C
10名様



応募期間

2023年10月2日(月)～2024年5月31日(金)

応募方法

- 学友会HPまたは会報に貼付しているハガキよりご応募ください。
- ご応募はお1人様1回限りとさせていただきます。
- 当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- 発送期間はおよそ1か月半を予定しております。

「ちゅーいんこ」とは

2016年に大学創立50周年を記念して、誕生した大学マスコットです！中央学院（ちゅういん）とインコを合わせて、「ちゅーいんこ」という愛称で親しまれています。（LINEスタンプもチェック!!）



コロナ禍で自粛が続き、皆さんで集まれる機会が難しかった時期が続きましたが、3年ぶりに集合形式での総会が開催されることになりました。



そして総会後に懇親会を開催いたします！1人でも多くの皆様の参加をお待ちしています。

学友会総会のご案内

日時 2023年10月28日(土) 15:00～

会場 中央学院大学30周年記念館(6号館)
611小講堂

審議内容

- ①令和4年度：
事業報告・決算報告
- ②令和4年度：
監査報告
- ③令和5年度：
事業計画(案)・予算(案)



卒業生本人限定

大抽選会



総会に出席し、ちゅーいんこ
グッズが当たる抽選会に参加
しよう♪

総会受付時に抽選番号をお渡しし、
総会内で当選番号を発表します。

懇親会へのご案内

日時 2023年10月28日(土)
17:00～19:00

参加費 無料(卒業生ご本人様のみ参加
頂けます)

会場 はなせん我孫子北口駅前店
千葉県我孫子市我孫子1-11-8

申込方法

2023年10月2日(月)～
2023年10月18日(水)まで

- ①学友会HPよりお申込み
- ②会報に貼付しているハガキよりお申込み
- ③事務局電話でお申込み

※当日の詳細につきましては、学友会HPをご確認ください。

注意事項 車でお越しの場合は、ソフトドリンクのみの提供となります。
くれぐれも飲酒運転にならないようにお願いします。

先着
40名！



問い合わせ先 学友会事務局

Tel : 04-7185-1563 Fax : 04-7182-8504

Mail : gakuyukai@cgu.ac.jp